



関中学校だより

第8号 令和7年12月15日
ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima.tky.ed.jp/>

これからも地域とともに生徒を育てる

校長 堤 智一

先日、1年生の「校外学習」が行われました。本校では、主に総合的な学習の時間を活用して行っています。班行動の目指すゴールは3年生の修学旅行です。修学旅行での班行動を集大成とするよう、1年生の時から校外学習当日だけでなく事前学習、事後学習も班ごとに進めています。一つ一つの準備や振り返りを積み重ねる過程そのものを、本校では大切な学びと捉えています。

今年の1年生は、校外学習の目的地の一つに「西武新宿線、国分寺線及び西武園線（東村山駅付近）連続立体交差事業」の現場である東村山駅の工事現場を、西武鉄道株式会社様の全面協力により特別に案内していただきました。武蔵関駅の周辺でも再開発や高架化が計画されていますが、未来の姿を想像することは容易ではありません。そこで、現在進行している現場を直接見せていただきました。

当日は鉄道本部建設部の方々が、本来の業務があるにもかかわらず1年生全員に、とても丁寧に説明してくださいました。特別に資料も作成していただき、一人一人に配付までしていただきました。特に印象的だったのは、「今回この現場見学の実施に当たっては、今の中学生くらいの方々が大人になって、社会の中心となっている今の中学生世代の人たちに、現場を見てもらうということはとても意義のあることです。」というお言葉です。現場の方々は、中学生の置かれている立場や、今後の将来までも意識し、今の仕事に向き合っておられる姿に触れ、中学生は学校だけで育てているのではない、と改めて実感いたしました。

私は学校に戻り、改めて地域とのつながりについて考えました。関中学校では、職場体験や職業講話、技術・家庭科（家庭分野）の授業、練馬区青少年育成関地区委員会すこやか部会による手話講座など、様々な場面で地域の方々にお世話になっています。このような生徒との直接的な関わりだけでなく、学校評議員会やつばさの会の皆様にも、お世話になっています。そして開校50周年記念式典では、実行委員の皆様にもお世話になりました。学校は地域の方々に支えられているのだと改めて感じ、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

年の瀬を迎え、学校では今年度の振り返りと次年度の計画を立てる時期となりました。開校50周年を迎えた関中学校が今後も地域の方々の御協力の下、益々発展していくことのできるよう、教職員が一つになって教育活動を今後も進めてまいります。どうか御理解と御協力を願いいたします。

生徒の皆さん、保護者、地域の皆様、どうか良いお年をお迎えください。

※おことわり：ここで述べた関中学校周辺及び武蔵関駅周辺の開発については、令和7年12月現在の、自治体（東京都や練馬区）において既に公開されている計画に基づいておりますが、今後事情により変更等があるかもしれません。また、この一連の計画に関中学校が関与することはありません。

1年生校外学習(11/26)

関中学校では1年生で「練馬学習」として事前学習で学校周辺の地域について調べ、当日は班行動をして実際に足を運び調査し、事後学習で調査結果をまとめたものを発表する活動をとおし、自ら課題を見付ける力、課題を解決する力、結果や考察、自分の考えをまとめる力、発表する力、相手の発表を聞く力、コミュニケーション能力の育成を図ります。



工事用階段から
高架に上ります



間もなく
レールが敷かれます



高架下には
列車が走っています

クリーン運動(11/25-12/12)

関中学校では「学校2020レガシー」の「ボランティアマインド」育成を目指し、落ち葉掃きを実施しています。関中学校のシンボルであるケヤキの落ち葉を、学級ごとに掃く美化活動です。

寒さも厳しくなるこの時期の朝、いつもの清掃当番活動とは勝手が違う作業に戸惑う場面も見られましたが、しっかりと取り組みました。



おめでとうございます

【硬式テニス部(女子)】 練馬区中学校新人テニス大会 団体 3位

より良い学校づくりアンケートへの御協力に感謝します

練馬区立学校では、保護者の皆様にアンケートを実施しています。お寄せいただいたご意見は今後の学校運営の参考にさせていただきます。12/19が締め切りです。回答率が高いほど、精度が上がります。まだお済みでない方は、御協力お願いいたします。